（十七）兵器工場職工連盟要求事件顛末

大正九年三月廿六日午前中吉田事務職工及見習生一部連盟シテ二十
七日ノ交代日ヲ期シ会社ニ対シ待遇改善ノ要求ヲ提出スベシトノ風評アリ
而シテ其待策ヲ講ジツヽアル当二十六日職工様ノ本社ニ急訴セリ
然ルニ連盟職工ノ事ハ露見シタルヲ知ルヤ同組合中ヨリ各部委員
三十八名集合シ廿七日ノ交代日ニ於テ更ニ一味ヲ勧誘シテ
数多ヲ大ニシ廿八日要求ヲ提出スベキヲ議決シ決議ノ実行
委員ヲ撰挙セリ
該席上吉田事務助役三名ヲシテ只管慰撫セシメタルモ不成功ニ終リ
タルヲ以テ廿八日午後三時工場長ハ直接実行委員ニ会見スルコト
トセリ而シテ彼等ノ要求スル所ハ左ノ如シ
一、時間ヲ十時間ニ短縮ノコト……（不能現行ノマヽニテ了解）

財団法人協調会大阪支所